

はにわ通信

No.250 平成 28 (2016) 年 1 月号

今年も
よろしく
お願いします



【今年も埴輪を見に来てね】

新年を迎え、気持ちも新たにまた 1 年がスタートしました。松阪市文化財センターでは、今年も様々な展示や体験プログラムを行っていく予定です。

また、はにわ館の第 1 展示室で公開している宝塚古墳から出土した埴輪は、重要文化財に指定されて今年で 10 年になります（指定日：平成 18 年 6 月 9 日）。今回はその埴輪の一部を紹介します。



ふねがた はにわ
船形埴輪

船形の埴輪として日本一の大きさを誇ります。注目されるのは船の上に付けられた飾りで、飾りを付けた船の埴輪としては唯一の例です。この埴輪は古墳時代の船を研究する上で貴重な資料となっています。



いえがた はにわ
家形埴輪

二階建てに見えますが、実は高い床を表した高床式の建物になっています。このような立派な建物に住むことができたのは、力を持ったごく限られた人々だったと考えられます。



たてがた はにわ
盾形埴輪

身を守る盾をかたどった埴輪です。古墳の外側に向けて並べられていることから、古墳を守る意味があると考えられています。

この他にも宝塚古墳からは 14 種類もの埴輪が見つっています。はにわ館では、これらの貴重な埴輪を真近でみるができますので、今年も是非はにわ館へご来館ください！（担当）

文化財センターからの
お知らせ★

1 月 26 日は文化財防火デーです。

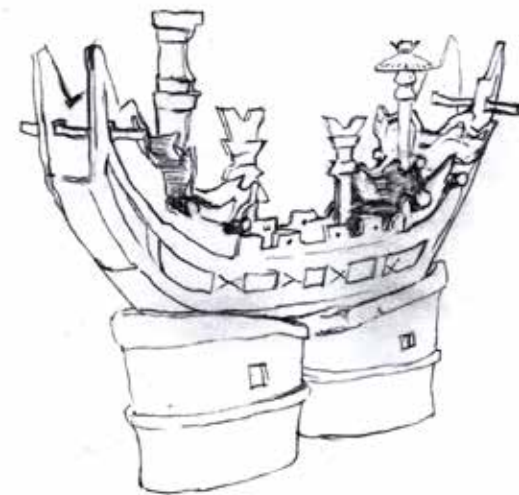
皆さんは文化財防火デーをご存知ですか？文化財防火デーの制定は、昭和 24 年 1 月 26 日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを契機としています。松阪市でも 1 月 26 日の文化財防火デーに合わせ、文化財を火災から守るために、防火訓練等の文化財防火運動が毎年実施されています。多くの文化財を収蔵している松阪市文化財センターでも、今年も防火訓練の実施を予定しています。

【宝塚古墳に船形埴輪が戻ってきた…】

昨年、何者かに壊された船形埴輪ですが、修復が終わり、先月設置をしました。

平成 17 年に宝塚古墳公園を開園するにあたり、「造り出し」の部分を当時のように再現し、復原製作された多くの埴輪を出土状況にあわせて並べています。その中でも船形埴輪はひときわ目を引く存在です。忠実に復元したものであり、あたりの景色に溶け込む様子を見ていると、私たちを 1600 年あまり前の古墳時代、宝塚古墳が築造されたところに誘ってくれます。この「造り出し」で祭祀が繰り返され、先王の威光を高め、継承の証として祭主は祈りを捧げたのでしょう。

宝塚古墳の 1 号墳は伊勢地域最大の前方後円墳であり、そこから出土した船形埴輪をはじめとする埴輪等は私たちの宝であり、守り伝えていきたいものです。



1 月の市民ギャラリーは市民の皆さんの絵画の展覧、児童生徒の作品展があります。「松阪市幼小中 造形展」は園児・児童・生徒の作品展です。そして、松阪工業高校の卒業制作の展示が続きます。こどもたちの感性に触れてみてください。

はにわ館は船形埴輪を中心とした常設展示です。ご来館をお待ちしています。（所長）

文化財センター はにわ館 & ギャラリー 1 月の催し物予定

1 月の休館日は、1 日（金）～ 4 日（月）、12 日（火）、18 日（月）、25 日（月）です。
開館時間は 9 : 00 ～ 17 : 00 です。



バーコード読み取り
（文化財センター情報）

【はにわ館】 入館料 100 円（18 歳以下無料） * 入館は 16:30 まで

第 1 展示室 ■ 常設展「宝塚古墳の謎」

【ギャラリー】 入場無料

第 1, 2, 3 G ■ 松阪市幼小中造形展 1/16（土）～ 19（火） * 16:00 まで

第 2, 3 G ■ 第 22 回三重県立松阪工業高等学校繊維デザイン科 卒業制作展 1/21（木）～ 27（水）

第 1 G ■ 松阪美術協会 新春展 1/24（日）～ 31（日） * 最終日は 16:00 まで

第 1 G ■ 子供の詩と絵公募展 天地の恵み会 2/3（水）～ 7（日） * 16:00 まで

第 2 G ■ 勢風盆栽展 2/5（金）～ 7（日） * 最終日は 15:30 まで